



隊友会市川支部だより

Vol45 平成29年7月号



発行 隊友会市川支部

編集 支部長 永井 博

市川支部総会を開催！

5月21日、市川1丁目の八幡神社社務所において、安達千葉県隊友会副会長、金子市議会議員（特別会員） 菌浦衆議院議員秘書国松様、猪口参議院議員（特別会員） 秘書横田様はじめ8名のご来賓と会員16名の参加を得て、市川支部総会・懇親会を行いました。

総会において、別添「28年度の活動報告」、「29年度の活動計画」とおのり承認されました。市川市戦没者追悼式での生花献花と家族会と共同しての市川市入隊予定者に対する記念品贈呈を新規事業に計上しました。

懇親会は、安達県本部副会長、金子市議からの祝辞に続き、元海上幕僚長の山本会員による乾杯で開始され、市川市危機管理課の平賀主幹（陸・防大23期）、千葉地本市川募集事務所横沼所長・早川先任、海自第3術科学学校の時久副校長（市川市内在住）からのスピーチをいただくとともに、会員個々の近況などを語り合い、和気藹々とした3時間でした。



安達 県隊友会副会長

金子市議会議員



元海上幕僚長 山本会員

市川市危機管理課の平賀主幹



海自第3術科学学校の時久副校長

浦安市危機監理官の河井会員



歓談する支部会員、後半はカラオケで盛り上がりました！

千葉県隊友会支部長会議に参加！

7月19日、千葉市文化センターにおいて平成29年度前期支部長等会議が実施され、永井支部長が参加しました。

冒頭、小淵会長が以下のとおりの所信を述べられた。

- ・隊友会活動の源は支部活動にある→支部の活性化
- ・現役隊員の隊友会理解が乏しい。メリット、損得云々ではなく「思い」である→創意を凝らし会勢拡大を！
- ・家族支援、千葉県との防災協定、戦没者遺骨収集など各種施策がある中、支部に積極的参加を期待。

◆千葉県との防災協定の締結

千葉県からの要望に基づき、地震災害時、県対策本部への要員派遣、県備蓄庫における物資管理などについて支援の協定が検討されています。平時における倉庫管理も含め確定しましたらご連絡しますので協力をお願いいたします。

◆家族支援の実施

当面大規模災害を対象として、千葉県内部隊勤務の「隊員家族の安否確認」について、家族会では対応できない地域に居住する隊員家族について隊友会に要請があります。10月頃支援居合がありましたら該当する地域にお住まいの支部会員の方にご連絡しますので協力下さい。

◆平成29年度支部別議決権行使者数

未提出の方々に電話とメールで催促させていただきましたが、市川支部は36個支部中23位でした。

	支部名	会員数	行使数	行使率
1位	市原	64	63	98%
2位	大日精化	99	93	94%
3位	四街道	229	214	93%
23位	市川	81	47	58%
	千葉県隊友会全体	3160	2164	68%

◆平成29年度分支部別会費・会運営協力費納入状況

県平均値をやや上回る状況ですが、終身会員の皆様には協力費（寄付）の納入、よろしく願いいたします。

	年会費	会運営協力費（寄付）
市川支部	78%	55%
県合計	76%	52%

山口会員が市川市家族会会長に就任！

6月25日、市川市自衛隊家族会総会・懇親会が実施され、永井支部長が来賓として招かれました。また、弘田支部会員も本家族会会員として参加されていました。

総会において隊友会市川支部会員の山口康彦さんが市川市自衛隊家族会会長に選出され、早速、防災に関する講話、築地市場見学の案内など積極的に活動されていました。

懇親会には、大久保市長はじめ多くのご来賓と23名のご家族が参加されていました。ご家族の方々のお話を伺いますと、不安や心配より期待の声が多いことに安堵しました。



私の生き様を問われて

梅雨に入ったばかりの6月初旬、私は三重県の実家で神戸学院大学の松田ヒロ子助教授(写真)の訪問を受けました。目的は「なぜ自衛官を目指したのか、自衛隊でどのような仕事をしたのか、家族は父親が自衛隊に勤めていることをどのように感じていたか、そして現在自分の自衛隊での仕事を振り返りどのような思いか、自衛隊を退職後の仕事は何をしていたか」等々、まさに私の生き様を話す機会となりました。(神戸学院大HPより)



この訪問のきっかけは「隊友会市川支部」からの希望者募集のメールでした。大学の助教授が「自衛隊草創期の頃の入隊者の思い、その仕事内容そして家族を含めた生活」について学問的に研究しているので協力してほしいというものでした。私で良ければと希望しました。千葉県では私だけのようでした。全国では40数名の人たちが応じた様です。

松田助教授と話しましたが、思想的な背景はなく純粋に学問として研究するための資料収集のように感じました。草創期に入隊した人たちが高齢になり、今話を聞いておかなければ永遠に聞く機会がなくなるとの思いから今回の研究を始められたようです。

私は希望者募集のこの話を聞きました時に、この分野が学問的研究として成り立つのかなどの疑問がありました。質問に受け答えするうちに、自衛隊に何のゆかりもない30代の女性が学問として先行研究の皆無と言ってよい分野に果敢に挑んでおられる姿に感激しました。本来なら我々が系統だった資料を残さなければいけないし、できれば学問的にも掘り下げておかなければいけないのではないかと思った次第です。「私もできるだけ研究に役立つような資料を見つけ出しその存在をお知らせします」と言ってインタビューを終えました。(支部会員 弘田雅敷)

「名借塾」勉強会！

6月20日、支部会員の金井氏が塾長を務める「名借塾」(塾頭:金丸宏氏)の勉強会に参加しました。この日のテーマは「昭和憲法」であり、その成立について金井さん(写真)が語り、公聴者が意見を述べる方式で進められていた。塾生は民間の方々が主であり、「報道されない事実を勉強したい」という目的で参加しています。

このような勉強会もまた、隊友会の役割である「国民と自衛隊の架橋」具現化の有力な方法であると感じた。

7月18日の勉強会は上甲さんと参加しました。今回のテーマは「海洋資源戦争」であり、EEZと領海を含め世界第6位の面積となる日本の海洋資源は宝であり、もっと海に目を向けるべきとの主張は勉強になりました。



参加しましょう！

市川市総合防災訓練
《市民参加・体験型》
～備えあれば憂いなし 防災対策におわりなし～

平成29年 **8/27**日 (荒天中止)
※当日の開催については午前6時よりお問い合わせください。
TEL:0180-994-889 (自動案内)

大洲会場	大洲防災公園	9:00-11:00
行徳会場	駅前公園	10:00-12:00
拠点会場	市立小学校38校 義務教育学校1校	11:00-15:00

日本会議市川支部総会講演会に「宇都議員」参上！

7月5日、八幡市民会館において開催された日本会議市川支部総会基調講演において宇都参議院議員が「迫る！東アジア平和の危機！北朝鮮の暴発に我が国は守れるのか？」との演題で講演されました。



ミサイル防衛に関しては現状では不十分であると断ずるとともに、現行憲法下での自衛隊は軍隊でないことが防衛上の問題であるとし、「自衛隊に軍隊と同じ権限を保持させる」ことが憲法改正の目的であると論じていました。

日本会議はその基本運動方針において、「新憲法の制定」と「国を守る気概を養い、国家の安全を確保するに足る防衛力を整備するとともに、世界の平和に寄与する」としており、「美しい日本の憲法をつくる国民の会」とともに憲法改正、特に「憲法に自衛隊明記」を主張しています。自衛隊OBとしても何かしなくてはと思案しています。(永井)

入会者の紹介

★小林裕基会員 (29年5月入会)

陸自、第1戦車大隊(駒門)、田尻4丁目

★道上正邦会員 (29年6月、転入・入会)

海上(防大22期)近畿中部防衛局、二俣2丁目

訃報

5名の支部会員がご逝去されました。心よりご冥福をお祈り致します。

- ◆大橋 信男 様 (技:松町海幕) 6年前ご逝去
- ◆関 幸市郎 様 (陸:関東補給処) 2年前ご逝去
- ◆井上 要 様 (陸:東方総監部) 29.1.1 ご逝去
- ◆柴 幸 様 (空:府中防空指揮群) 29.5.26 ご逝去
- ◆竹内 靖司 様 (陸:中央資料隊) 29.6.27 ご逝去

※連絡先のお問い合わせは永井まで。

今後の行事・講演等の予定

- ◆7月25日(火) 松戸駐屯地盆踊り
支部を代表して山口会員が参加予定
- ◆8月5日(土)・6日(日) 習志野駐屯地夏祭り
- ◆8月8日(火)・9日(水) 下志津駐屯地盆踊り
- ◆8月15日(火) 全国戦没者慰霊祭(靖国神社)
参加の事前登録はありません。玉串料300円を当日受付で払えば参加できます。
- ◆8月27日(日) 富士総合火力演習
予定8月24日(木)及び8月26日(土)
入場券を入手できたらメールにて希望者を募集します!
(メール登録のない方は永井までお問い合わせ下さい。)
- ◆その他、講演会等の案内が参りましたら、メール網にて随時、ご連絡いたします。

***** お願い *****

- 支部から皆様への情報提供は、メールに頼らざるを得ませんので、ぜひメール網に登録下さい。(支部長アドレス宛に空メールをお送り頂ければOKです。)
- 支部だよりに原稿をお寄せください。今後、趣味のコーナーを設けます。コジャレた飲み屋の紹介などなんでも結構です。